

令和2年度 障害者活躍推進計画の実施状況の公表

障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)第7条の3第6項の規定に基づき、令和2年3月に策定した「公立藤田総合病院 障害者活躍推進計画」の実施状況を下記の通り公表いたします。

記

1. 採用に関する目標

項目	実績値
【参考】法定雇用率	2.6%
【目標】実雇用率	2.0%
① 法定雇用障害者数の算定の基礎となる職員の数	255.3人
② 障害者である職員の数	4人
③ 実雇用率	1.56%

※ 令和3年6月1日現在

注₁ ①「法定雇用障害者数の算定の基礎となる職員数の数」とは、職員総数から除外職員数及び除外率相当職員数を除いた職員数である。

注₂ ②「障害者である職員の数」とは、身体障害者、知的障害者及び精神障害者である職員数の計であり、短時間勤務職員以外の重度身体障害者及び重度知的障害者については、1人を2人に相当するものとしてカウントしている。

また、短時間勤務職員である重度身体障害者及び重度知的障害者については1人を1カウントとしている。

さらに、重度以外の身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者である短時間勤務職員については、1人を0.5人に相当するものとして0.5カウントしている。

注₃ ③実雇用率=②/①×100(小数点以下第3位を四捨五入)

2. 定着に関する目標

目標	実績
障害のある職員の不本意な離職を生じさせない。	不本意な離職は生じていない。

3. 取組内容の実施状況

取組内容		取組実績
障害者の活躍を推進する体制整備	組織面	<ul style="list-style-type: none"> 障害者雇用推進者として総務課長を選任した。
障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	職務環境	<ul style="list-style-type: none"> 新規に採用した障害者について、入職前に面談で必要な配慮等を把握し、安心して業務を行える環境を整えた。
	募集、採用	<ul style="list-style-type: none"> 募集、採用に当たっては、特定の障害を排除するようなことは行っていない。
	働き方	<ul style="list-style-type: none"> 入職時に各種休暇の説明を行った。

4. 点検結果

- 実雇用率が法定雇用率に達することが出来なかった。障害者の特性に配慮した選考方法や職務内容の選定を工夫しながら、引き続き障害者の採用に努めていく。

5. 障害者活躍推進計画の見直し及び修正

- 新たな障害者活躍推進計画を速やかに策定しホームページ等に公表する。

以上